

2015年2月25日(水)

箱根 神山

単独行

標高: 神山(1437.8m 箱根最高穂)

コース距離 : 4.2km 所要時間 : 2時間09分(休憩含む)

コースタイム: 駐車場13:55 14:00大涌谷噴煙地14:08 14:13大涌谷
大涌谷 14:36早雲山分岐 15:14神山 16:04大涌谷

* 山行軌跡



* 行程グラフ



* 山行記

十国峠より車移動し大涌谷の駐車場へ13時55分に到着、この駐車場は17時に閉鎖されるとの事。

まず大涌谷の噴煙地に向かう人が沢山居られるが日本人は少ない多いのは中国人だ。噴煙地から登山口を探しに戻る、立ち寄っていないところに行く则有った扉が設けられている注意書きでガスに注意して登山者以外入るなど。

14時8分神山に向けて歩き出す、噴煙地の横の谷で斜面の補強工事が行われている所々蒸気が噴き出しているのに。

ガスの匂いがきつくなってくる早々に通り抜ける、14時35分ごろより登山道に雪が残っているのが見え始める参考にしていた登山記録で積雪の中を歩いたと書かれていたのを思い出すが伊豆高原を歩いたままの軽装できている軽アイゼンも持ってきていない。

雪は踏み固められている、上からの下山者に何組がすれ違う途中一か所アイスバーンになっている所が在り慎重に通り過ぎる。

冠ヶ岳への分岐があったが時間に余裕がないので神山を目指す、15時14分神山山頂に到着する周りは灌木で景色は見られない。

来たことの証に標識の写真を撮り下山開始する、冠ヶ岳分岐に来たが駐車場が17時閉鎖が気になり立ち寄りず下山を選ぶ、アイスバーンの所が気になっていたが登りよりも楽に下ることが出来た16時4分大涌谷登山口に帰着く。

地図を視て大涌谷から見える尖った山容は冠ヶ岳しか見えない行かなかったことに悔いが残る。



大涌谷噴煙地



ここで黒卵が作られている



工事現場



噴煙の横をって



噴煙地



ガス検知器が設置されている



登山道の積雪



冠ヶ岳への分岐



神山の山頂



神山山頂の駒ヶ岳への分岐